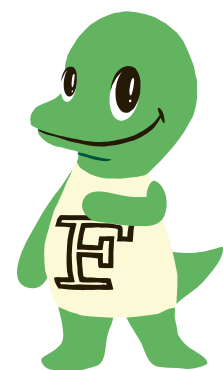


平成27年度

平成26年度

当初予算・2月補正予算(経済対策)成立



福井県恐竜ブランド
「Juratic」キャラクター
ラプト
©FUKUI/play set products

人口減少対策に積極的に対応

2月定例県議会において、平成27年度当初予算が成立しました。4月に知事および県議会議員の選挙が行われるため、原則として、新しい政策については、医療、福祉、教育、安全・安心の確保など、県民生活に密接に関連するものを計上し、それ以外は、選挙後の補正予算で対応することとしました。ただし、北陸新幹線や中部縦貫道の整備、福井しあわせ元気国体に向けた競技力向上対策など、県の主要施策として年度初めから切れ目なく継続して実施する必要がある事業は、当初予算に計上しました。さらに、国の補正予算を受け、経済対策や地方創生に向けた新たな施策などを盛り込んだ2月補正予算を、当初予算と一体的に編成し、新年度早々から人口減少対策等を積極的に実施します。

ふるさとふくいの創生対策

ふくいの「つながり力」を活かす 縁結び、子育て支援

若者の出会い・結婚を応援

職場の組織力を活かして従業員の結婚を応援する「職場の縁結びさん」を新たに設けるほか、地域とつながりが強いお寺の住職等を「地域の縁結びさん」に登録するなど、結婚を望む若者の希望がかなえられるよう、迷惑ありがた縁結び活動を拡大していきます。

また、県内大学で「婚学」講座を開催し、結婚・子育てについて考える機会を設けたり、スポーツを通じた学生の交流を図るなど、出会いの機会を増やします。

新ふくい3人っ子応援プロジェクト

全国に先駆けて実施してきた第3子以降の保育料無料化の対象を、所得制限を設けず、幼稚園も含め小学校就学前までに拡大。子どもが3人以上の世帯への経済的支援を強化します。



元気に遊ぶ福井の子どもたち

幸福度日本一・福井への U・Iターンの推進

福井の強みを強力アピール

移住者が定着するまで、専門の相談員が仕事や住まい、子育て支援情報などを提供する「ふるさと福井移住定住促進機構(仮称)」を新たに設けます。



福井への移住をサポート

また、東京の「ふるさと回帰支援センター」内に移住相談コーナーを設置。首都圏での情報発信、相談対応や、移住希望者への働きかけを強化します。

全国トップクラスの子育て環境など、福井県の強みを移住希望者にアピールしていきます。

福井を担う人材を育てる

園芸カレッジで学ぶ45歳以上のU・Iターン者への給付金を追加し、スマート園芸コースを新設します。漁業については水産カレッジを開設、林業についても研修生へ奨励金を支給し、新規就業者を確保します。また、研修生同士が交流する「ふくいふるさと人材創生塾」を創設し、異業種交流・連携を図ります。

大学・高校生を対象に、観光に関する資格取得を促進するための学習を実施します。



海の担い手を育てる
水産カレッジ

創業を目指す若者や女性をサポート

産業情報センターに創業支援経験の豊富な人材を配置したり、全国で活躍する先輩起業家によるセミナーを開催します。また、ふくい女性活躍支援センターには創業を希望する女性向けの相談窓口を設置します。

空き家を活かした住まいづくり

U・Iターン者が、情報バンクに登録された空き家を購入またはリフォームしたり、空き家の所有者がU・Iターン者向けにリフォームするための費用を助成し、移住定住の促進と空き家の利活用を同時に進めます。

福井の「宝」を活かした ふるさと産業の新展開

繊維製品の商品開発、販路拡大

繊維産地が集まる北陸で、県域を越えた繊維企業グループが行う商品開発や販路開拓、また、県内の繊維関連企業が業種横断で行う販路開拓などを支援します。



県産生地を使用した
ジャケット

県内中小企業の研究開発を応援

福井発の革新的な研究開発を推進するため、「ふくいオープンイノベーション推進機構(仮称)」を工業技術センター内に設置。県内外の大学や大企業、公設試験研究機関、金融機関などが一体となり、技術面の指導や販路の開拓から研究成果の事業化までをサポートします。

地域で頑張る福井の老舗企業

地域に永年親しまれ、独自の技術を持った老舗企業に対し、事業を続けるために必要な店舗改修や設備の導入、将来に向けた事業計画の策定や後継者確保などを支援します。

都市圏で福井の食品を売り出す

百貨店などのニーズを把握する専門家の指導により、県の看板となりうる商品の開発・改良や販路拡大を支援します。また、福井県の農林水産物を扱う都市圏の飲食店200店舗を「福井ゆかりの店」に登録し、情報発信の拠点として活用します。

中山間地域の農業を元気に

中山間地域での耕作放棄地の拡大防止と農家の所得向上のため、ハウス整備による施設園芸の導入や、鳥獣害に強いクルミやカリンなど果樹園芸の導入、侵入防止柵整備を小規模農家まで拡大して支援します。また、くずやオウレンなど、全国に誇れる特産林産物の生産を増やします。



中山間地域での施設園芸

北陸新幹線、空港から 福井に呼び込む誘客強化

北陸新幹線を契機に福井へ

福井県への宿泊客に「食の国ふくいカタログギフト」を抽選でプレゼントしたり、「恐竜王国福井」を前面に出した観光誘客キャラバンを行い、首都圏や関西・中京圏からの観光客を増やします。



福井駅前に動く恐竜モニュメントなどが登場

小松空港でプロモーション

福井の空の玄関口である小松空港から観光客を呼び込むため、航空会社と連携して機内誌への特集記事掲載や機内ビデオでのPR、県産食材を使った機内食の提供、空港ラウンジでの工芸品の展示を行います。また、小松空港内にアンテナショップを新設し、利用者に特産品などの魅力をアピールします。

海外からの観光客を増やす

新幹線開業に加え、福井国体や東京五輪などの開催を機に福井を訪れる外国人観光客を増やすため、貸切バスを利用した福井県へのツアーに助成したり、観光地で無料公衆無線LANを整備するなど受入環境を整えます。

地域消費喚起対策

プレミアム商品券でお買いもの

市町が発行するプレミアム商品券に、地域の小規模店でのみ使用できる分として10%を上乗せするとともに、多子世帯やひとり親世帯には商品券を割引購入できるクーポンを発行します。さらに、県内で宿泊した方にも商品券を発行し、地域での消費拡大を促します。

7月からは、プレミアム率100%の宿泊旅行券を発行し、県外からの旅行者を呼び込みます。



商品券のイメージ

福井新々元気宣言の実現

元気な産業

ポストこしひかりの開発

新たなブランド米の平成30年からの本格生産に向けた実証栽培を開始するとともに、品種候補を4種類まで絞り込み、さらに、県内各地の土壌や気象に応じた栽培指針を作成します。

官民一体の大型観光キャンペーンを展開

JR6社と北陸3県の観光関係者、行政が一体となり観光客を呼び込む「北陸デスティネーションキャンペーン(DC)」が10月から始まります。そこで、11月の「ふくい味の祭典」に合わせ、福井の食を一堂に集めたイベントを開催します。また、DC期間中の土日祝日は「福井の一押しバスツアー」を運行し、県内の有名観光地を案内します。

福井の食を世界に発信

5月から開催される「ミラノ国際博覧会」に、「禅(ZEN)」と精進料理の福井」をテーマに出展します。精進料理の実演や禅の修行体験、工芸品の展示など、福井の誇る食・食文化の魅力を世界に発信し、知名度向上につなげます。



ミラノ国際博覧会への出展イメージ

今年は恐竜博物館開館15周年！

平成12年に開館した恐竜博物館が、今年で15周年を迎えます。これを記念して、7月から「南アジアの恐竜展(仮称)」を開催。ラオス国外初公開の全身骨格化石や、世界初公開の実物化石約80点など、貴重な資料を展示します。ぜひお越しください。



ラオス国外初公開の
イクチオベナトル

元気な社会

高志中学校で中高一貫教育をスタート

来月、高志中学校が開校。全国トップレベルの中高一貫教育校で指導してきた教員が授業を行うなど、6年間を通して生徒一人ひとりの夢が実現できる教育を行います。

地域おこしで福井の元気づくり

都市圏から移住し、地域づくりを行う「地域おこし協力隊」を増やすため、各市町での受入れ、隊員の活動や定住に向けた起業・就職を支援します。また、ALT(外国語指導助手)を「地域づくりサポーター」に委嘱し、地域の祭りや伝統芸能に参加してもらい、地域づくり人材の確保につなげます。



協力隊と地元の方で炭窯づくり

コウノトリ舞う里地里山を

昨年6月に50年ぶりに誕生した「福井生まれのコウノトリ」を、7月に放鳥する予定です。これをきっかけに、自然再生活動の活性化につなげ、そのシンボルであるコウノトリが舞う豊かな里地里山を目指します。

元気な県土

北陸新幹線の整備を促進

福井県が提案してきたとおり、北陸新幹線の敦賀開業を3年前倒しして平成34年度末とすることが決定しました。一日も早い開業を目指し、九頭竜川橋りょうや新北陸トンネルの工事を進めます。



進む新北陸トンネルの工事

敦賀港の利用拡大

増加が見込まれる輸入貨物や、県内企業の大口貨物の敦賀港への利用転換のため、助成制度を拡充し、敦賀港の利用拡大と定期航路の安定・充実に図ります。

元気な県政

福井しあわせ元気国体・大会の準備

3年後の福井しあわせ元気国体・大会に向けて、競技会場の整備や開・閉会式の準備などを確実に進めていきます。

競技力向上については、就職支援システム「スポジョブふくい」による成年選手U・Iターンを進めたり、全国トップレベルの指導者を「特別強化コーチ」として中学・高校の指定校に配置し、少年選手のレベルアップにつなげます。



福井国体マスコットキャラクター
はびりゅう



特別強化コーチによる指導